



## ひやおろしの秋

薬学部薬学科 教授 金本郁男

“ひやおろし”の旨い季節がやって来た。いや、本来ならば“読書の秋”がやって来たーと書くべきだろうが、秋になつたらどうして読書ができる環境といえるのか、よくわからなくなってきた昨今の私には、“ひやおろし”の方がしっくりくる。何の話をしているのかよくわからない学生諸君は、幸いだ。“ひやおろし”が楽しい学生諸君がいるとしたら、それはちょっと早すぎるよ・・・と忠告しておこう。何故って、“ひやおろし”を買う金があつたら本の1冊でも買った方が遙かに健康的だし、将来の君のためになるからだ。自慢ではないが、私が“ひやおろし”の本当の旨さを知つたのは、ようやく五十路を歩み始めた頃になってからなのだ。

“ひやおろし”って何なのか、図書館のOPACで関連図書を調べようと思ったとすれば、それは適切ではない。むしろ Amazon の本の検索欄に“ひやおろし”と入力の方が適切な本を見つけ出すことができるだろう。もちろん、ググる(Googleで検索する)のも一つの方法である。だが、ググって得られた情報は断片的でしかない場合が多い。言葉の意味を手っ取り早く知るには、それでよいだろうが、それでは奥行きのある言葉が身につかない。実は、かく言う私もついググってしまう一人である。

便利な世の中になったものだが、簡単に得られた知識は、様々な事柄と関連づけて、深くおもしろみのある話にはならない。さらに悪いことには、PCに頼って文章を書いていると時々漢字が書けなくなったりするのと同様に、また検索すればよいから、という感覚でいるとせっかく得た知識は瞬間に忘却の彼方へと消え去っていく。ところが図書館や書店に並んでいる本を手にとつて、そこから得られた知識には何か奥行きや広がりがあるような気がする。こんなに便利な時代だからこそ、自分の時間を持ってゆったりと本を読むことが、本当の贅沢なんだと今更ながらに思う。水田記念図書館には高価でちょっと手が出せない立派な図書も並んでいる。しかも、うれしいことに長い間借りて読むことができる。“灯火親しむ候”という言葉も死語に近くなってきた感があるが、秋の夜長にときどきは平べったいディスプレイの文字ではなく、紙の質感と匂いを感じながら文字を追うのもいいものだと思う。

ちなみに、“ひやおろし”を口に含んで「秋上りがいいねえ。」などと言う。

(2012年9月したたむ)

金本先生からは御著書の『低糖質ダイエット食べ合わせルールブック』(開架図書3階 498.583//Ka45)も寄贈していただきました。

### 11月の開館日のお知らせ

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    |    | 1  | 2  | 3  |
| 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |    |

### 図書館開館時間

□=9:00~21:00

■=9:00~19:00

■=9:00~17:00

■=休館日です

11月3日は高麗祭のため17:00で閉館です。



# ビブリオバトル地区決戦の応援ありがとうございました

10月7日に紀伊國屋書店新宿南店7階サザンシアターのロビーで行われたビブリオバトル地区決戦に、3年生の石井亜希子さんが城西大学代表として出場しました。

石井さんはお勧め本「スイートリトルライズ」を手に、各校から勝ち上がってきた6名のバトラーと熱戦を繰り広げました。

惜しくもチャンプ獲得はできませんでしたが、予選よりも磨きのかかったプレゼンは会場の共感を呼び、多くの票を得ていました。



応援いただいた皆様、ありがとうございました。

※石井さんは9月11日に図書館で開催された「知的書評合戦ビブリオバトル首都決戦予選会in城西」で勝ち抜き、地区決戦に出場しました。

## 「くすりにやさしく -知っておきたいくすりのかたちと正しい使い方-」

### の講演を行いました

11月3日坂戸市立中央図書館2階視聴覚室で地域相互協力図書館合同主催公開講座が開催されました。

講師は水田記念図書館副館長の從二和彦先生です。

「くすりにやさしく」と題して「薬」そのものに焦点を当て、用途による形態の違いや、胃や腸といった特定の箇所薬を溶かすための様々な工夫などをわかりやすく解説。また、最近増えつつあるPTP 誤飲（パッケージのまま薬を飲んでしまうこと）についてなど日常の薬の取り扱いについてもお話しされました。

当日は坂戸・鶴ヶ島・毛呂・日高・飯能の各地域から49名の方が参加され、好評のうちに終了することが出来ました。参加者の皆様ありがとうございました。



## 鶴ヶ島市立図書館「本の森の収穫祭」 坂戸市立図書館「本とともだち2ウィーク」 に出展しました



漢方研究会の学生も協力してくれました

9月29、30日に開催された鶴ヶ島市立図書館 第25回図書館まつり「本の森の収穫祭」と10月27日から11月9日に開催された坂戸市立図書館「本とともだち2ウィーク」に参加しました。

漢方関係の古書（『<sup>かいだいしんしょじよす</sup>解体新書序図』、『<sup>こうてい ないけい そもん ちゅうしやう はつび</sup>黄帝内経素問註證發微』、『<sup>こうけいさい きゆうほう</sup>廣惠濟急方』）の展示や、薬学部開発の化粧品や石けん、学生考案の『坂戸ルーコラシピ』、『みんなで栄養かるた』、『おくすりかるた』などを紹介しました。

漢方研究会の学生2名も参加し、生薬の解説や研究会で作った軟膏「紫雲膏」も紹介しました。

## 今月の図書館展示コーナー「日本の伝統医学～暮らしに生かす漢方の知恵～」

11月の展示は「日本の伝統医学～暮らしに生かす漢方の知恵～」です。

「漢方医学」は中国の医学と思われがちですが、約2000年前の中国で体系化された中国伝統医学が室町時代に日本へ伝わり、江戸時代に発展した日本独自の医学体系です。

今月の企画展示では、図書館で所蔵する漢方についての資料と併せて、漢方医学の原典の一つである『<sup>こうてい ないけい そもん ちゅうしゅう はつび</sup>黄帝内経素問註證發微』や浅田宗伯にあてた『<sup>ちゅうんじゅがん</sup>椿壽丸』の評価依頼書、薬の調合に使われるさまざまな道具も展示しています。



また図書館では貴重な漢方古書をデジタル化して公開しています。図書館HPからご覧ください。

## Ask me! ～今月の調べもの～

**Q** 検索のとき、キーワードがうまく思いつかないのですが、何かよいツールがありますか？

**A** キーワード探しは類語辞典や用語辞典など辞書・辞典類を使うのが基本ですが、OPACから手軽にアクセスできるツールとして、“Web NDL Authorities”があります。

Web NDL Authoritiesは、国立国会図書館が各資料に付与している件名(キーワード)を検索できるデータベースです。件名だけでなく、その語の同義語(語形が異なる語)、上位語(より抽象的な語)、下位語(より個別・具体的な語)、関連語も知ることができます。

例えば「再生可能エネルギー」では、同義語「自然エネルギー」、上位語「エネルギー」、下位語「太陽熱」「風力」、関連語「マイクログリッド」といった新たな手掛かりを得ることができます。これらの語をキーワードに、今度は図書館OPACを検索してみてください。

Web NDL Authoritiesは、図書館OPACの“NDLSH参照”(画面上の青いバーの内)から利用できます。

### POINT

検索の力は、語彙力と連想力。名詞(概念)とその意味内容、他の語との関係に普段から注目しておこう。

## ライブラリアン お薦め図書

『ケーキの歴史物語』(お菓子の図書館)

ニコラ・ハンブル著；堤理華訳 原書房  
開架図書(3階):383.8/H98

その歴史はとても古く、定義があいまいだったり裁判沙汰になった有名なものまであったり、何かと奥深い「ケーキ」の世界。文学の中でどのような象徴に用いられているか、見た目の違いなど、国によってイメージが異なるのも興味深い。

写真や絵画などが多く掲載されていて眺めるだけでも楽しめる上、巻末にはレシピ集もついているので自分で再現することもできる。

そんな「ケーキ」のあれこれが詰まった、ケーキ好きにはぜひともお勧めしたい1冊。

(今年5月の学生選書で選ばれました。)



## としょかん ナニコレ?!

「OPACで資料を検索すると、その資料の所蔵場所の欄に“配架場所”とある。普段はあまり見慣れない“配架”という言葉。ナニコレ?」

その“配架場所”として“開架図書”や“閉架図書”の表示もあります。どうやら鍵は“架”の字。2階参考図書にある白川静著『字統』(平凡社)によると「柱と柱との上にかけてわたす意」。これで本棚のことを“書架”ともいう理由がわかりました。配架は本を請求記号順に書架へ並べること。開架は表に出ている本、閉架は書庫にある本、というのが大まかな意味です。

この字はこんな時也使います。心に橋を“架”ける。水田記念図書館はそんな図書館を目指しています。

|          |         |
|----------|---------|
| 3階       |         |
| 3階       | 2階      |
| 閲覧席      | 閲覧席     |
| 開架コーナー   | 視聴覚室・書庫 |
| 学術雑誌コーナー |         |



# 学生アドバイザー制度がスタートしました

10月15日より、図書館1階カウンター脇に学生アドバイザーの相談席ができました。

学生アドバイザーとは「学生が学生に相談できる」制度です。館内の利用の仕方から、レポート作成、パソコン操作など、みなさんの学習支援を行います。常駐時間は下記のとおりです。気軽に声をかけてください。



## アドバイザーのメンバーと常駐時間

| 氏名   | 学部            | 月    | 火    | 水    | 木    | 金        |
|------|---------------|------|------|------|------|----------|
| 永田さん | 経済学研究科1年(大学院) |      |      |      | 1・2限 | 2限～13:10 |
| 李さん  | 経営学研究科1年(大学院) | 3・4限 |      |      |      | 3・4限     |
| 和知さん | 現代政策学部3年      | 3・4限 | 3・4限 |      |      |          |
| 実川さん | 現代政策学部3年      |      |      | 3限   | 3・4限 |          |
| 関谷さん | 現代政策学部3年      |      | 3・4限 | 4・5限 |      |          |

## 図書館耐震工事のお知らせ

図書館は耐震補強工事のため4階～9階を一時閉室します。

**工事期間**：平成24年11月21日(水)～平成25年3月20日(水)

**臨時休館**：平成24年12月23日(日)～平成25年1月6日(日)

また、閉室に伴い学習スペースとして丸正食堂を学生の学習の場として開放します。

**食堂の開放時間**：平日・午後3時～午後9時まで

土曜・午後3時～午後7時 (冬・春休み、日曜日は除きます)

閉架書庫も工事のため一時利用ができなくなりますのでご了承ください。



## 図書館彙報

- 9月29～30日 鶴ヶ島市立図書館で行われた第25回図書館まつり「本の森の収穫祭」に参加しました。
- 10月5日 埼玉県立鳩ヶ谷高校2年生25名と教員1名が図書館を見学しました。
- 10月7日 ビブリオバトル地区決戦に参加しました。  
城西国際大学のご父母の方ほか150名が図書館を見学しました。
- 10月9日 前橋育英高校の生徒46名と教員2名が図書館を見学しました。
- 10月10日 図書館と県民のつどい大学図書館部会実行委員会に参加しました。
- 10月15日 学内で行われたハラスメント防止研修会に参加しました。
- 10月17日 第2回図書館合同委員会を開催しました。
- 10月23日 2012年図書館国際セミナーに参加しました。
- 10月23日 群馬県立藤岡中央高校の生徒40名と教員2名が図書館を見学しました。
- 10月27日～11月9日 坂戸市立図書館「本とともだち2ウィーク」で貴重書を展示しました。
- 10月30日 埼玉県立上尾鷹の台高校の生徒35名と教員2名が図書館を見学しました。  
埼玉県立桶川西高校28名と教員2名が図書館を見学しました。
- 11月3日 坂戸市立図書館にて地域相互協力図書館共催・公開講座を行いました。
- 11月20～22日 第14回図書館総合展(会場:パシフィコ横浜)でポスターセッションに参加します。